

日本YA作家クラブ

Newsletter vol.9



イラスト むたさん

「日本YA作家クラブ」は、YA作品の作家と翻訳家の有志により2009年に発足しました。YA作品やYA関連の情報を広く提供することを目的とした、インターネット上でPR活動をする会です。このニュースレターは、みなさまからの寄付で作成し、子どもや若い人たちがYA書籍にふれる環境を整備できる立場にいる人——公共図書館や学校図書館、教育・福祉関係機関、書店のほか、本に関わりのある人や購読を希望する団体と個人に無料配布しています。

YAでつながろう！

CONTENTS

作家・翻訳家の

お気に入り調査隊

森川成美 さん

こまつあやこ さん

YA読書応援団！

バリアフリー図書

って知ってる？

バックナンバーは

公式サイトで公開中！

YAとは、若い大人を表す
ヤングアダルト YoungAdult の
略称でワイエーと読みます。
「子ども」や学年の枠に
とらわれない若い人向けの
本をYAと呼んでいます

次号の「表紙イラスト」ボランティアさん募集中。12歳から29歳までのアマチュアのかた。縦14センチ横10センチサイズでオリジナルのモノクロのイラスト。手描き・デジタルどちらでも可。採用の場合は薄謝として千円分の図書カードを差し上げます。第9号のイラストはむたさんにご協力いただきました。

作家・翻訳家の お気に入り 調査隊

その1

作家の森川成美さんの
お気に入り、教えてください！

私の趣味は、オペラやオペレッタの公演をすることです。生の舞台を見るのが一番いいのですが、やっぱりお金がかかるし、何度もくりかえして見たいし……というわけで、たいていは録画を見るか、録音を聞いています。

写真は左から上下に『ホフマン物語』『小鳥売り』『ばらの騎士』『パガニーニ』『天国と地獄』の公演が録画されたDVDで、私のお気に入りの一部です。

オペラやオペレッタの筋は、神話

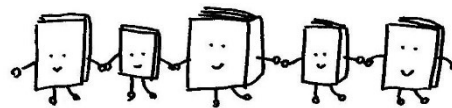


や大ヒット小説を題材にしたおもしろいものが多く、オーケストラによる伴奏で、歌手が歌いながら物語が進みます。オペレッタはそのうえにお笑いも加わります。

その魅力を伝えることのできる本を書きたいな、と思っていたところ、大正時代の浅草オペラというものを知りました。本格的なオペラではなく、歌芝居、つまり今でいうミュージカルのはしりなのですが、ここで歌われた歌を、まるで今のポップスのヒット曲のように町のみんなが口ずさんでいたぐらい人気があったのでした。

その浅草オペラに魅せられていく女の子を主人公に、私が書いたのが、2021年にくもん出版から出していただいた『はなの街オペラ』という本です。

出版後「この本を読みながら、ここに出てくる曲を聞きました」という方がけっこうおられて、さらに音楽配信サービス上にプレイリストまで作ってくださる方もいて、うれしかったのでした。



森川成美さんの最近の
YA作品のことも教えてください!!

『てつぼうの鳴る浜』(小学館)、鎌倉時代の九州のお話、歴史ものです。

12歳の長種は、ある船にしのびこみます。武士をやめて商人になるつもりでした。しかしそのころ、異国の大軍が九州に攻め入ろうと、着々と準備をしているところだったのです。長種はどうなるんでしょうか。お読みいただければうれしいです。

「日本YA作家クラブ」会員名簿 (50 音順 2022年12月末)

石川宏千花 片川優子 風野潮 金原瑞人 河合二湖 如月かずさ 木村航 朽木祥
栗沢まり 黒川裕子 香坂直 神戸遥真 越水利江子 こまつあやこ 三辺律子 鹿田昌美
篠原美季 しんやひろゆき 代田亜香子 たからしげる 立原透耶 谷口雅美 天川栄人
長友恵子 梨屋アリエ 那須田淳 西田登 野沢佳織 原田勝 藤野恵美 宮下恵菜
森川成美 安田夏菜 寮美千子 令丈ヒロ子

作家・翻訳家の お気に入り 調査隊

その2

作家のこまつあやこさんのお気に入り、教えてください！

私のお気に入り、夜の“部活”です。部活といっても活動場所は自宅のお風呂場。部員は夫と私、そして赤ちゃんの三人です。

去年11月、子どもが生まれました。初めてのお世話で、どうしようが一番心配していたのは、沐浴です。沐浴というのは、赤ちゃんをお風呂に入れること。わが家では赤ちゃん専用のバスマットを使い、体を洗っています。



出産のための入院中、練習はしましたが、赤ちゃんの首はグラグラだし、シャワーに驚いて泣き叫ぶし……。家でこれができるかなと思うと、自信はゼロでした。

初めて自宅の浴室でおそろおそろ娘をバスマットに乗せると……ウンギャー!! と泣き声が雷のように響き渡りました。私たちは、それだけでもう大慌て。

「わ、やっぱり泣いちゃった!」

「首! 首をしっかり支えて!」

必死になって何とか洗い、娘に服を着せ終わるころには二人ともへとへとでした。ふーっと息をついて夫と顔を見合わせたとき、不思議と達成感のようなものが込み上げてきました。「何かこれって部活みたいじゃない?」と。

それから一か月。だいぶ効率よく沐浴ができるようになり、大泣きされても動揺しなくなりました。それに、娘も慣れてくれたようで、ほわんと気持ちよさそうな表情を見せてくれることも。もうすぐ彼女はバスマットより大きくなって、大人と同じお風呂に入るでしょう。そのときは引退ではなく、卒業と呼びたいと思います。



こまつあやこさんの最近のYA作品のことも教えてください!!

エスペラントという言葉をご存知でしょうか? 世界120カ国で使用されている人工の国際語です。私自身「そういう言葉があるんだ!」と驚き、『ポーチとノート』(講談社)という小説を書きました。カバーにもエスペラントの単語が散りばめられています。なお、今春にはアラビア書道がモチーフのYA小説が刊行予定です。

寄付のご協力、ありがとうございました(50音順 2022年7月~11月末)

岩田奈津子様、天川栄人様、土居安子様、中塚ゆり子様、野沢佳織様、本咲操様、宮下恵菜様

ニュースレター発行のためのご協力をお願いします。

ゆうちょ銀行 ○二八店(ゼロニハチ店) 普通 0406075 名義YARC

ゆうちょの振替口座の場合 番号 10250-4060751 名義YARC

切手やAmazonギフト券(メール)などのご寄付も大歓迎です。

バリアフリー 図書って 知ってる?

第9回 レポート 梨屋アリエ

バリアフリーという言葉をあちこちでよく見かけるようになりましたね。本の世界にも、いわゆるバリアフリー図書と呼ばれるものがあります。これを大きく分類すると2種類にわかれます。「複製版」と「オリジナル」のバリアフリー図書です。

複製版ってどういうこと? 本を勝手に複製したらダメでしょうって思った方、正解です。本に限らずすべての著作物は著作権法で保護されています。本の全部または一部を複製したり利用したりする場合には、著作者の許可が必要です。でも、いくつか例外があるので。

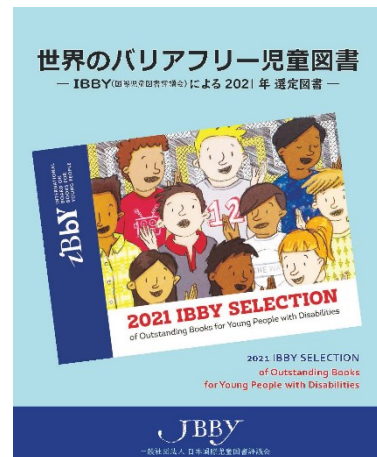
著作権法第37条「視覚障害者等のための複製等」という条文があって、そこには「公表された著作物は、点字により複製することができる」と書かれています。視覚障害やその他

の障害によって視覚による表現の認識が困難な人には、「必要と認められる限度において」点字や音声など、利用者にとって必要な方式に複製することができるのです。

作者や出版社が元々点字や点図で作ったものではなく、目で見える文字(墨字)や画像を印刷した一般の出版物を、点字等に作り替えるということです。この「複製版のバリアフリー図書」は、著作権法第37条を根拠に点訳や音訳などされて作られているので、視覚障害等のない人は利用できません。つまり、障害のある人専用の図書です。

では、オリジナルのバリアフリー図書とはなにかというと、出版する前の段階から特別な配慮を意識して企画された本や、作っていただけても楽しめるユニバーサルアクセスになっていた本のこと。一般の出版物なので、障害のあるなしにかかわらずだれでも購入したり図書館で利用したりできる本です。印刷や製本を工夫したもののほか、様々な素材を使ったユニークな本が作られています。視覚障害等への配慮の本の他にも、わかりやすい言葉や視覚的な工夫によって理解を助けるLLブック(easy to read)と呼ばれる本などが出版され

JBBY 刊行「世界のバリアフリー児童図書」



ています。さらに、障害について理解が深まる本もバリアフリー図書と呼ばれることがあります。

国際的な児童図書の団体IBBY(国際児童図書評議会)では、世界のバリアフリー児童図書のリストを作成しています。日本国内ではJBBY(日本国際児童図書評議会)による巡回展「世界のバリアフリー児童図書展」で実物を見ることができます。

障害のある方への情報保障として、専門的に対応した複製の図書は必要です。一方で、障害があってもなくても一緒に楽しめるオリジナルの本も、心のバリアをなくしていくために必要です。二つのバリアフリー図書があることを知っておいてください。(※法令の文言に合わせて「障害」と表記しました)



ニューズレターのバックナンバーは <http://jya.iinaa.net>

「日本YA作家クラブ」公式サイトで公開中!

新規のお申し込み方法もWebを御覧ください。

日本YA作家クラブの特設ブログで「会員インタビュー」第6弾が公開中!
ブログはこちら→ <https://jyasakka.wixsite.com/jyasakka>



日本YA作家クラブ Newsletter 第9号

2023年1月発行

編集アドバイザー・門田奈穂子様(YARC)

校閲・神戸遥真様 編集、デザイン・梨屋アリエ

代表世話人・金原瑞人、梨屋アリエ

お問い合わせはメールでお願いします。 jya.sakka@gmail.com

日本YA作家クラブ公式サイト <http://jya.iinaa.net>